

**相原地区資源ごみ処理施設連絡会（第8回）
議事要録**

- 日時 2015年9月19日（土）18時00分～18時55分
- 場所 堺市民センター 1階会議室
- 出席 委員：平山会長、井上副会長、江田委員、井川委員、諏訪委員
- 欠席 0名

- 事務局 : 小島環境資源部長、田後循環型施設建設担当部長、水島環境資源部次長
循環型施設整備課：守田課長、深澤担当係長、市川担当係長、中島主任、柳川主事
環境政策課：塩澤担当課長
コンサルタント：株式会社 日建設計

- 傍聴者 1名
- 配布資料
 参考資料1 経過報告
 資料1 第7回連絡会で頂いたご意見・ご要望
 資料2-1 配置計画の比較表
 資料2-2 相原地区資源ごみ処理施設の配置及び断面図
 資料3-1 必要諸室一覧
 資料3-2 付帯機能検討平面図（案）
 資料3-3 付帯施設のイメージ
 資料4 2016年度までの相原地区連絡会検討スケジュール（案）
 資料5-1 今後の事業スケジュール（案）
 資料5-2 地区連絡会及び見学会等における今後の協議事項について

○ 開会の挨拶

小島部長より、開会の挨拶を行った。その後、事務局より配布資料と議題の確認を行った。

1. 経過報告

・参考資料1 経過報告

参考資料1を用い、事務局から、第7回連絡会以降の相原地区及び他地区での経過を報告した。

(以下、質疑応答)

- ・井川委員 A案及びB案を大戸町会の検討委員会で提示したが、検討委員会から意見があったため、A案の修正をお願いしたい。検討委員会を立ち上げてから2年目になるため、役員の改選と会員の調整を8月7日に行い、その席でA案修正の方向が決まった。

2. 協議事項

○ 議題1 第7回連絡会で頂いた御意見・御要望について

・資料1 第7回連絡会で頂いたご意見・ご要望

資料1を用い、事務局から第7回連絡会で委員から頂いたご意見・ご要望に対して検討した結果について説明した。

(以下、質疑応答)

特に質疑は無かった。

○ 議題2 相原地区資源ごみ処理施設の配置計画の修正について

・資料2-1 配置計画の比較表

・資料2-2 相原地区資源ごみ処理施設の配置及び断面図

資料2-1、資料2-2を用い、事務局から配置計画の修正について説明した。

(以下、質疑応答)

- ・江田委員 敷地内のスロープの勾配は、A修正案のほうが少し急角度ではないか。
- ・日建設計 修正前と同じ勾配になっている。
- ・事務局 敷地内通路のコーナーは、大型車の搬出入の調整を行う前提で最少の形状とした。これにより、計画公園の樹木伐採量を減らす事ができた。
- ・井上委員 大戸町会で了解をいただいているなら、A修正案で良いと考える。A修正案では施設位置は移動しているのか。
- ・事務局 施設位置は、北側へ約15m移動している。
- ・田後担当部長 A修正案は南側の民家からも、約115m離れている。
また、ビンやカン、プラスチックを収集した車両が敷地内通路を周回する事は、ほとんど無いと考える。大型車両が来た場合、計量後すぐに建屋に入り、荷降ろし後そのまま出て行くのが一般的である。収集車が一番大きな音を発する場所は、市道堺701号線から入るあたりだと思われる。大戸町会の方々からは、できるだけ北側に配置してほしいという意見が出されており、市としてもA修正案が最も望ましいと考えている。
- ・事務局 周辺の緑や、景観の話は、設計等の段階で目隠しとなるよう配慮し進める。基本のレ

イアウトはA修正案で今後検討を進める。

○ 議題3 相原地区資源ごみ処理施設の付帯機能について

- ・資料3-1 必要諸室一覧
- ・資料3-2 付帯機能検討平面図（案）
- ・資料3-3 付帯施設のイメージ

資料3-1から3-3を用い、事務局から、付帯機能について説明した。

（以下、質疑応答）

- ・井上委員 各諸室の基本的な広さは変わらないのか。配置は未定だが、広さは確保するという事か。
- ・事務局 そのとおりである。事業者の設計により多少の変更はあるが、大幅に変わることはない。
- ・田後担当部長 町田市は小学校4年生時に環境学習がある。バス等で廃棄物処理施設や資源化施設、下水処理場などを見学に来る。市としては、見学時に説明が聞けるスペースは優先的に確保する。

また、都市施設として定められた市の施設については、設置できる諸室に制約があることを理解していただきたい。大戸町会の皆様にも説明しているが、今回の施設はごみの資源化施設なので、ごみ資源化の目的から大きく逸脱した諸室の設置は難しい。

- ・事務局 資料3-1で必要諸室の18番に防災備蓄倉庫があるが、面積が未定であり図面にも表記していない。どこに配置するのが一番適しているかについては、次回の地区連絡会での検討を考えている。

○ 議題4 来年度以降の地区連絡会について

- ・資料4 2016年度までの相原地区連絡会検討スケジュール（案）

資料4を用い、事務局から、来年度以降の地区連絡会について説明した。

（以下、質疑応答）

特に質疑は無かった。

○ 議題5 今後の事業スケジュール等について

- ・資料5-1 今後の事業スケジュール（案）
- ・資料5-2 地区連絡会及び見学会等における今後の協議事項について

資料5-1及び5-2を用い、事務局から、今後の事業スケジュール等について説明した。

（以下、質疑応答）

- ・井川委員 総会が4月にあるため、3月中旬から忙しい。地区連絡会の16年3月は、その辺を考慮して決めていただきたい。
- ・事務局 事前に確認させていただき、調整する。

3. その他

- ・井川委員 提案だが、施設配置についてはA修正案ということで大戸町会の検討委員会及び地区連絡会の了承を得たので、この事業をまだ納得していない人のため、大戸町会だけではなく相原全体で回覧してはどうか。
- ・井上委員 内容を回覧すると議論になるため、大戸町会だけでいいと思う。私の地区はもう少し計画が確定した段階が良い。
- ・井川委員 大戸町会役員の方は説明会に出席しており納得しているが、連絡が届かずに納得されていない方もいる。
- ・平山会長 本日は、この案で進める大まかな合意なのだが、実際に進め始めると、細部についても色々意見が出てくると思う。今の段階でお知らせするのは、検討が必要だろう。
- ・井上委員 それは大戸町会の問題なので、個別に対応したほうがいいと思う。他の地区は必要性をまだ感じていないため、今後の回覧が良い。
- ・田後担当部長 今は計画の段階のため、最終決定は先になる。今後も地区連絡会や大戸町会の検討委員会等で確認していただくため、現時点で、オール相原で回覧等を行う事は控えたいと思う。

もう1点、次回以降の地区連絡会では、収集車の運行台数や収集エリアから資源化施設までの車両ルート案について、市の考えを具体的に提示することを考えている。事業計画を徐々に固めた段階で、最終的に地区連絡会での意見をいただければと思っている。

- ・平山会長 最後に確認だが、我々の任期は2年である。10月で任期満了になるが、皆さんの意向を聞きたい。

続けて委員をやってもよいか、又は、任期で辞めるかを教えていただきたい。

- ・各委員より、続けて委員になることを了承いただいた。
- ・平山会長 立ち上げからのメンバーが、ある面は責任を持つということも必要かと思う。それでは10月以降もこのメンバーで続ける。

○ 閉会の挨拶

田後担当部長より、閉会の挨拶を行った。

(18時55分 閉会)